

ソエルキャリー

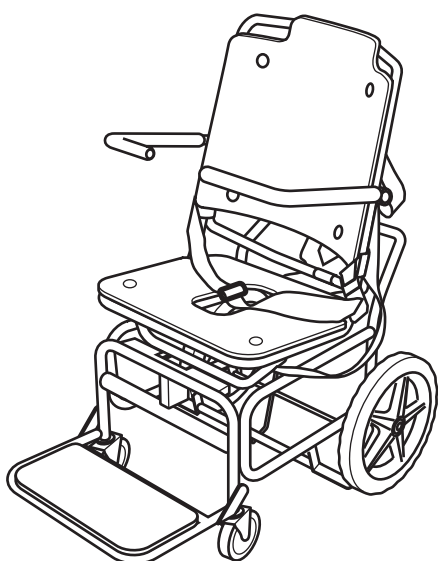
型番 CX-SC-101

取扱説明書

目次

まえがき	2
表示記号のご説明	2
ソエルキャリーCX-SC-101 について	3
使用目的	3
特長	3
各部の名称	3
ご使用になる前に	4
安全上の注意事項	4
使用前点検	8
使用方法	9
ブレーキ	9
フットサポート	9
アームサポート	10
マットの着脱	11
安全ベルト	12
吊ベルト	14
リフト入浴	15
日常のお手入れ	21
お手入れ方法	21
消耗品の名称	22
消耗品の交換時期	22
トラブルシューティング	24
ご使用期間とアフターサービスについて	25
ご使用期間について	25
修理を依頼されるときは	25
仕様	26

保証書



この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

なお、この取扱説明書には、保証書が付いております。

取扱説明書の内容、および保証書の内容がいつでも確認できるよう、大切に保管してください。

本製品を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的なメンテナンスが必要です。

本書をよくお読みになり、十分にご理解のうえご使用ください。

また、本書で説明している使用方法および安全に関する注意事項は、本製品を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。本書で説明していない使用方法は、絶対に行わないでください。

仕様の変更により、本書の内容の中に、お買上げの製品と詳細において異なる場合があります。お買上げの製品または本書の内容につきましてご質問がありましたら、ご購入先または弊社各営業所までお問合せください。

表示記号のご説明

本製品および本書には、使用者および他の人への危害や損害を未然に防ぐため、安全上の注意を次の表示と記号を使って説明しています。表示と記号の意味を十分にご理解のうえ安全上の注意を必ずお守りください。

●表示の意味

⚠ 危険…誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが予想される内容を説明しています。

⚠ 警告…誤った取扱いをすると、人が重傷を負う可能性が予想される内容を説明しています。

⚠ 注意…誤った取扱いをすると、人がケガを負う可能性および本製品の故障につながる可能性が予想される内容を説明しています。

注意…本製品の故障を防ぐための注意事項や、より快適にご使用いただくためのアドバイスなどの内容を説明しています。

●記号の意味

⊘ 禁止することを説明しています。

⚠ 注意することを説明しています。

❗ 要請することを説明しています。

ソエルキャリー CX-SC-101について

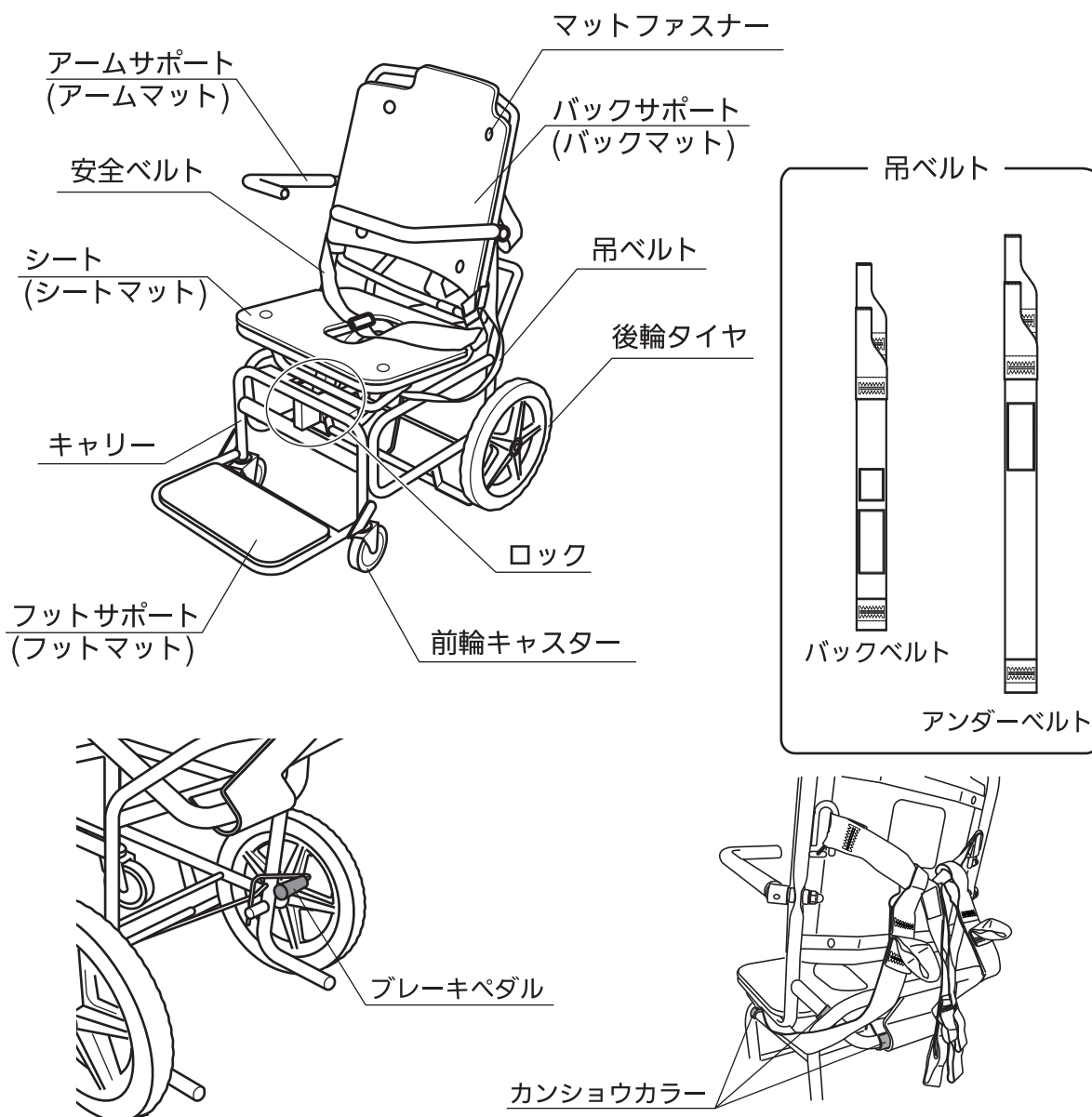
使用目的

座位の取れるご利用者を浴室まで搬送し、リフトなどで吊上げて入浴させるための入浴介助用車椅子です。

特長

- ・シートとキャリーを簡単に分離、合体できます。
- ・イス式なので、吊り具のような窮屈感がなく、ゆったりと入浴できます。
- ・バケット状のバックサポートと体の前側までガードしたアームサポートで、体を安全にホールドします。
- ・吊ベルトの調整で、リフトなどで吊上げたときの姿勢を変えることができます。
- ・マットは丈夫で水切れのよい独立気泡ポリエチレン製です。

各部の名称












ご使用になる前に

安全上の注意事項




次の内容および本製品に示された安全上の注意事項を必ずお守りください。
これら安全上の注意事項以外であっても、無理な使用はしないでください。

●安全上の注意

⚠ 危険




	本製品の耐荷重は100kgです。100kgを超える方には使用しないでください。
	本製品は1人用です。必ず1人の方にご使用ください。
	本製品に修理が必要な場合は使用を中止し、ご購入先または弊社各営業所までお問合せください。
	本製品の改造はしないでください。改造が必要な場合は、ご購入先または弊社各営業所までお問合せください。 …事故や故障の原因になります。
	小さなお子様や取扱説明書の内容が十分ご理解ができないと思われる方には操作させないでください。また、いたずらや本製品の目的以外での使用はしないでください。
	本体に貼付けてあるシールの内容は安全上、および本製品を正しくご使用いただくために非常に重要ですので必ずお守りください。
	介助者は、ご利用者を乗せたまま本体から離れないでください。
	本製品がぬれたまま浴室外を走行しないでください。 …床をぬらし、転倒の危険があります。
	ご利用者を本製品に乗せたときは、転落防止のため、必ずアームサポートを下ろし、安全ベルトを着用してご使用ください。

⚠ 注意

	本製品を使用するときは、周囲の安全を確認してから操作してください。 …特にシートを分離・合体させるときには、足場が安定しているかを確認してください。
	介助者は、本体に乗ったり寄りかかったりして介助しないでください。
	アームサポートやブレーキなどの操作は、必ず介助者が安全を確認してから行ってください。


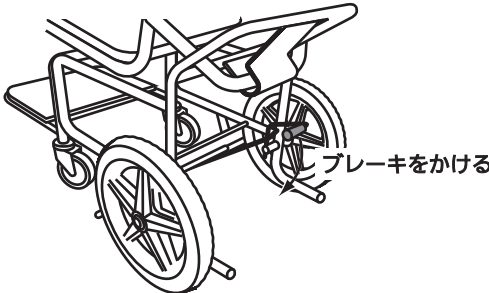

ご使用になる前に

注意






	本製品の近くでは、熱器具を使用しないでください。 …火災、変形、故障の原因になります。
	直射日光の当たる所に放置しないでください。 …長時間直射日光が当たると製品劣化の原因になります。
	温泉水では使用しないでください。

● 移乗時・駐車時の安全上の注意

⚠ 危険

	ご利用者の乗せかえは、傾斜のない所で必ずブレーキをかけてから行ってください。 
	フットサポートの上で立ち上がらないでください。 …転倒の原因になります。



⚠ 注意

	ブレーキをかけて本体を駐車する場合は、必ず傾斜のない所をお選びください。
	浴室内は滑りやすく、また排水のために床面に傾斜がついています。ブレーキをかけた状態でも操作は慎重にしてください。
	ご利用者は、シートの中央に乗せてください。 …かたよった乗せ方は、転落、転倒、はさみ込みなどの危険があります。
	ご利用者の乗り降りは、必ず介助者が十分な介助をし、安全に行ってください。 ご利用者お1人で乗り降りしないでください。
	ご利用者が乗っている状態で本体を持上げての移動はしないでください。






ご使用になる前に

●ご利用者搬送時・移動時の安全上の注意


⚠ 危険

	床面の段差には十分注意して走行してください。 …転倒、ケガなどの危険があります。
	段差や凸凹のある路面などを走行するときには、前のめりにならないように注意して操作してください。

⚠ 注意

	搬送中にスロープなどの傾斜を通るときには、上るときも下るときも介助者が傾斜の下側になるようにしてください。本体が下側になるような状態でのご使用は危険なため、しないでください。  
	介助者は、ご利用者の身体が後輪タイヤ、前輪キャスターおよび本体フレームにはさまれてなく、確実にシートに座っていることを確認してから操作してください。特に足はフットサポートから落ちることのないように注意してください。
	ご利用者が本体に乗っているとき、介助者は常に安全を確認しながら、操作・走行をしてください。



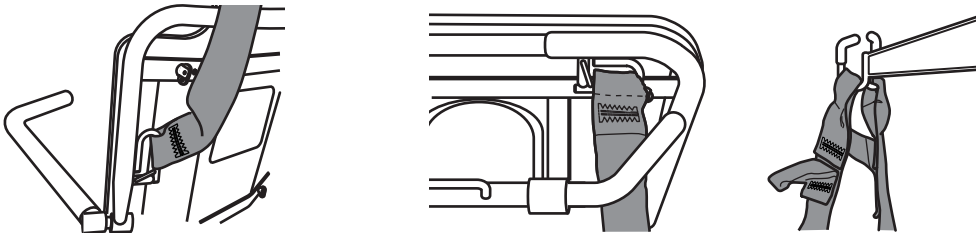
注意

	前輪キャスターおよび後輪タイヤは消耗品です。しっかり固定されているのにがたつくとき、タイヤ表面にひび割れや劣化が現れたときは、使用を中止し、新品に交換してください。 …転倒、ケガなどの危険があります。
---	---




ご使用になる前に

●キャリーとシートの分離時・合体時の注意


⚠ 危険

	<p>各吊ベルトに切れ目やほつれが発生した場合は直ちに使用を中止し新しいものに交換してください。 …切れ目やほつれが発生したまま使用をつづけると落下やケガの原因となります。</p>
	<p>シートを吊上げるときは、必ず吊ベルトの各ループすべてが、吊ベルトフックおよびリフトなどのハンガーフックに正しく確実にかけられているかを確認してください。 …ループが確実にかかっていないと、落下やケガの原因になります。</p> 

⚠ 警告

	<p>シートを吊上げるときは、バックサポートにしっかりとめられるような姿勢にしてください。 …アームサポートに寄りかかるように前傾姿勢をとると、バランスをくずし、転倒する恐れがあります。</p>
	<p>シートとキャリーを合体させた後は、必ずロックがかかっていることを確認してください。 …ロックが確実にかかっていないと、転倒やケガの原因になります。</p> 

⚠ 注意

	<p>シートを吊上げるときは、ご利用者の手や上半身がシートからはみ出さないようにしてください。特にシートとキャリーを合体させるときおよびシートをバスタブにいれるときには、ご利用者の身体がシートと周囲のものとの間にはさみ込まれないように注意してください。</p>
---	--

ご使用になる前に

使用前点検

ご使用前に、毎回必ず使用前点検をし、項目をすべてクリアした場合に限りご使用ください。ひとつでもクリアできない項目があった場合は使用を中止し、対処方法に従ってください。

使用前点検項目		対処方法
前輪キャスター・後輪タイヤに ガタはありますか (ガタつくとき→NO)	▶ NO	使用を中止し、ご購入先または 弊社各営業所までご連絡ください。
ブレーキはかかりますか (かからないとき→NO)	▶ NO	
シートとキャリーのロックは かかりますか (かからないとき→NO)	▶ NO	
マットは本体に きちんと取付けられていますか (取付けられていないとき→NO)	▶ NO	きちんと取付けてください。 (本書 11 ページ参照)
安全ベルトは本体に きちんと取付けられていますか (取付けられていないとき→NO)	▶ NO	きちんと取付けてください。 (本書 12 ページ参照)
吊ベルトは本体に きちんと取付けられていますか (取付けられていないとき→NO)	▶	きちんと取付けてください。 (本書 14 ページ参照)
消耗品は大丈夫ですか。 本書 22～23 ページ参照 (交換時期になっているとき→NO)	▶ NO	使用を中止し、ご購入先または 弊社各営業所までご連絡ください。

⚠ 注意



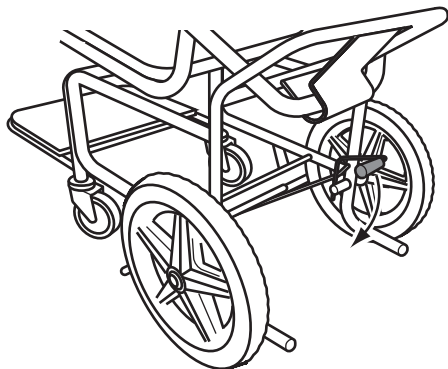
使用前点検項目以外でも、おかしいと感じたり、今までと違うような気がした場合は、絶対に使用せず、ご購入先または弊社までご連絡ください。お客様の判断で本書に示されていない内容の対処はしないでください。

使用方法

ブレーキ

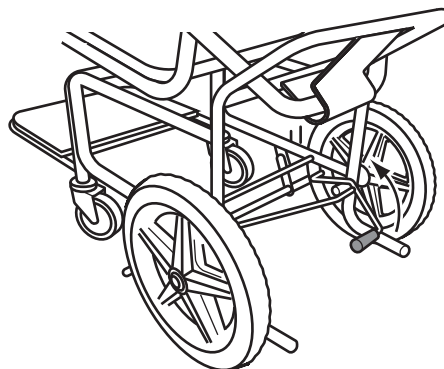
●ブレーキをかける

ブレーキペダルを踏込むとブレーキがかかります。





●ブレーキを解除する

ブレーキペダルを上方に跳上げるとブレーキが解除されます。

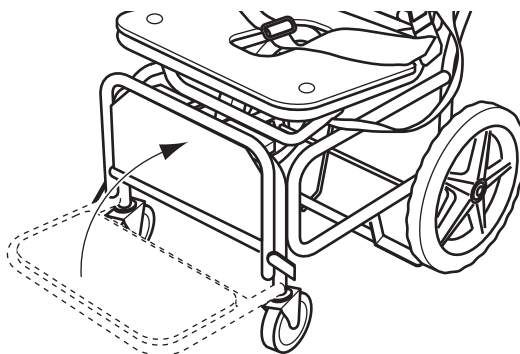


注意



	ブレーキペダルの上に乗ったり、必要以上に強く操作しないでください。 …事故、故障の原因になります。
	長時間ブレーキをかけると、タイヤが圧迫により変形します。使用されないときは、なるべくブレーキをかけないでください。

フットサポート

移乗のとき、邪魔にならないよう、跳上げることができます。



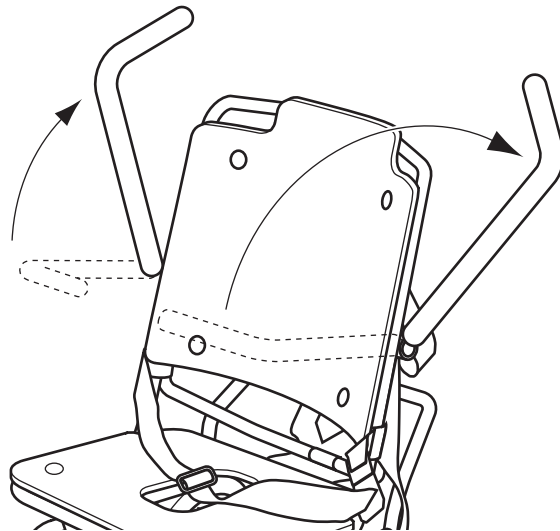
⚠ 注意

	搬送中はご利用者の足をきちんとフットサポートに乗せ、落ちないように注意してください。
	跳上げるときは、ご利用者の足をはさまないように注意してください。また、介助者の手や指もはさまないように注意してください。

使用方法

アームサポート

移乗のとき、邪魔にならないよう、跳上げることができます。



⚠ 危険



ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、必ずアームサポートを下ろしてご使用ください。

注意



跳上げるとき、下ろすときともに勢いよく操作しないでください。アームサポートを支えながらゆっくり操作してください。

…ケガ、故障の原因になります。



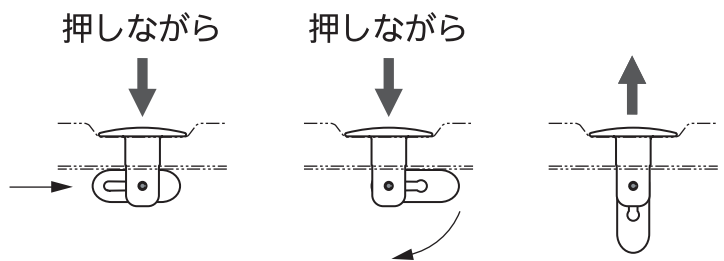
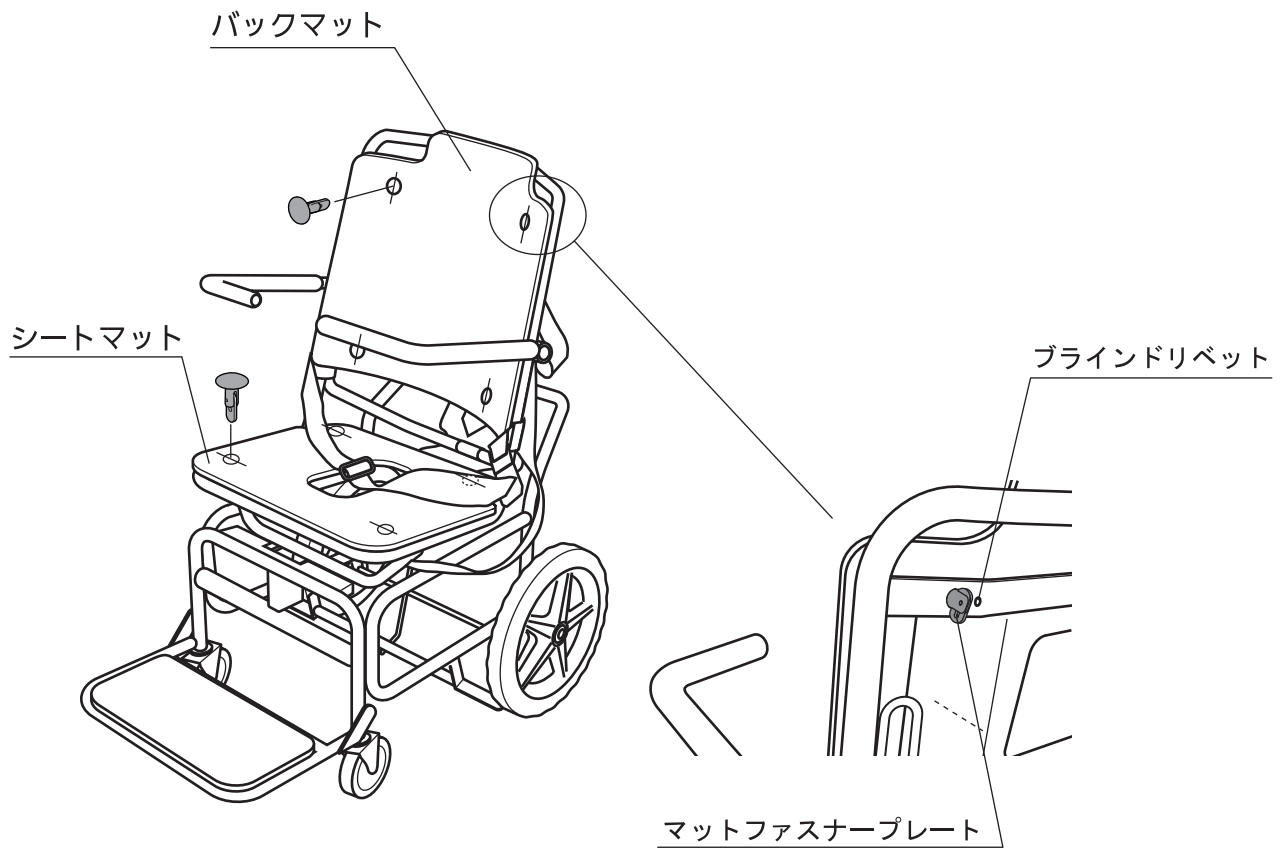
アームサポートをご利用者の搬送時、移動時の手押しハンドルとして使用しないでください。

…故障の原因になります。

使用方法

マットの着脱

マットファスナーを外すと、マットを取外すことができます。



取付けは逆の手順で行ってください。

注意

	バックマットを取付ける際は、マットファスナープレートがブラインドリベットと干渉しないようにしてください（4ヶ所）。
	マットファスナー（8個付属）の紛失に注意してください。

使用方法

安全ベルト

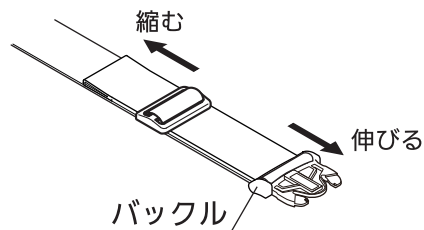
⚠ 危険



ご利用者を乗せたときは、転落防止のため、安全ベルトを着用してください。

安全ベルトを着用したときに、ご利用者とベルトの間に握りこぶしが1つ入るくらいの長さに調節します。

長さを調節するとき



注意



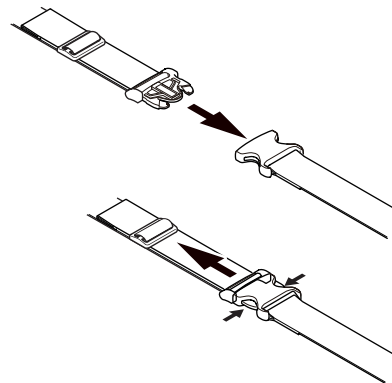
バックルを引っばるようにしての長さ調節はしないでください。
…摩耗により劣化が早くなります。



ベルトを徐々に緩めるようにして調節してください。

付けるとき

バックルを合わせて押込みます。



外すとき

バックルの両側を押さえて引抜きます。

⚠ 注意



バックルを差込むときはご利用者の皮膚をはさまないようにしてください。

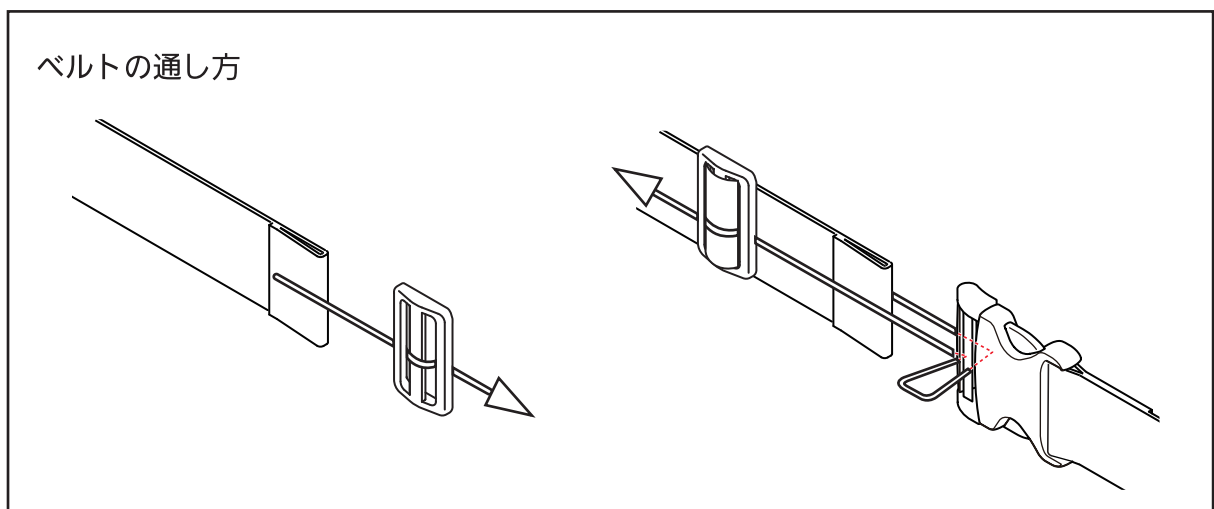
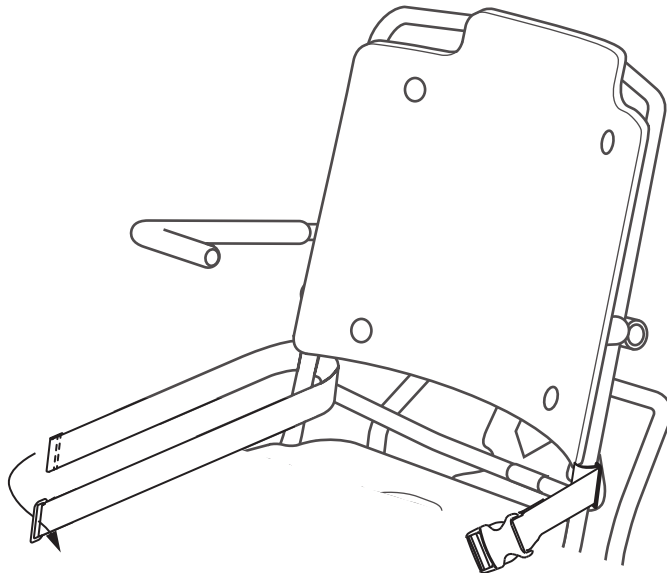


安全ベルトを着用したときは軽く引っ張り、確実に付けられていることを確認してください。

使用方法

本製品に取付けるとき

図のように通します。



⚠ 危険



ベルトを通した後、軽く引っ張り、ベルトの長さが簡単に変わらないことを確認してください。

…ベルトの長さが簡単に変わる場合は、ベルトの通し方を間違えている可能性があり、ご利用者の転落の危険があります。

使用方法

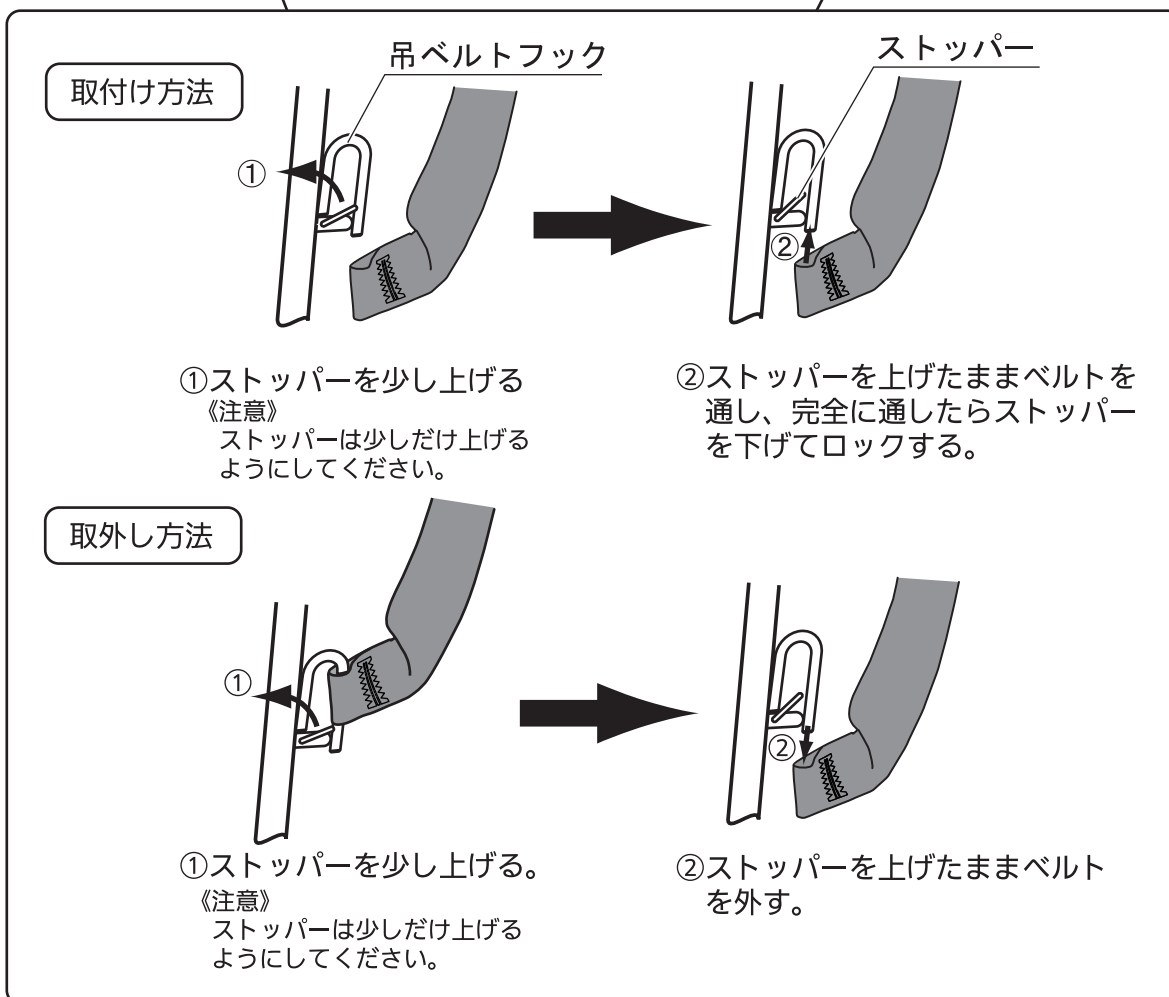
吊ベルト

付けるとき

アンダーベルト、バックベルトの本体側ループをシートの吊ベルトフックにかけます。

外すとき

アンダーベルト、バックベルトの本体側ループをシートの吊ベルトフックから外します。



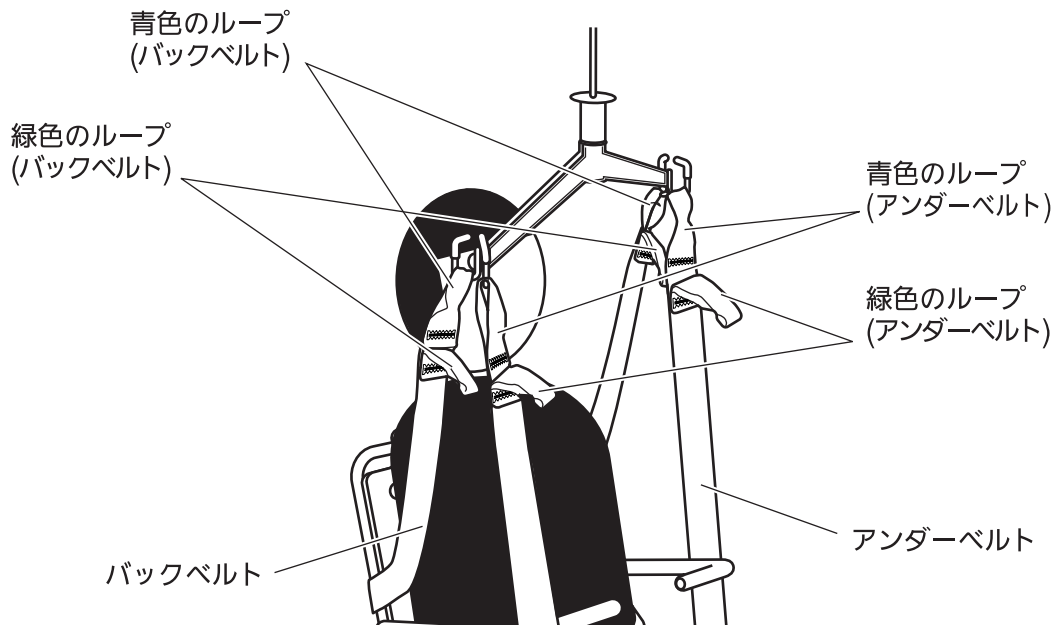
注意



ストッパーはベルトが通る分だけ上げるようにしてください。上げすぎると破損の恐れがあります。

リフト入浴

①本体をリフトの下に移動しブレーキをかけ、吊ベルトのループをリフトのフックにかけます。



リフトで吊上げたときの姿勢をアンダーベルトのループで変更できます。

・通常の姿勢で吊上げる場合

バックベルトおよびアンダーベルトの全ての青色のループをリフトのフックにかけてください。または、全ての緑色のループをリフトのフックにかけてください。

・通常の姿勢より少し寝た姿勢で吊上げる場合

左右のバックベルトの青色のループと、左右のアンダーベルトの緑色のループをリフトのフックにかけてください。円背の方や、座位姿勢をとりづらい方でも安定した姿勢で吊上げることができます。

⚠ 危険

	<p>アンダーベルトおよびバックベルトは必ず左右が同じ色のループを使用してください。 …左右で色の違うループを使用すると、転倒や落下など重大な事故の原因となります。</p>
	<p><u>バックベルトの緑色のループとアンダーベルトの青色のループをフックにかける組合せでは使用しないでください。</u> …ご利用者の身体状況によって吊上げ時にシートが前方に傾く場合があり、転倒や落下など重大な事故の原因となります。</p>

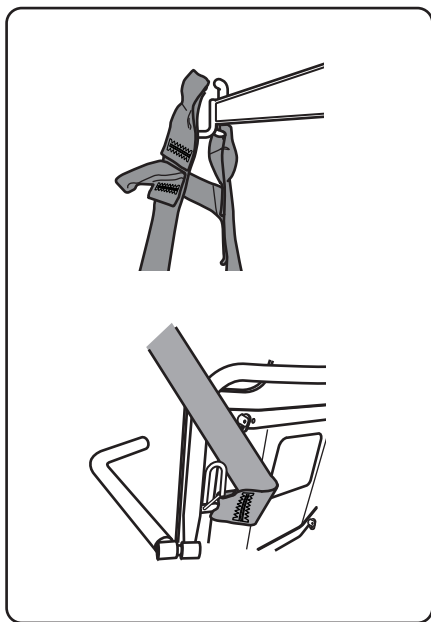
使用方法

②吊ベルトの各ループ全てが、シートの吊ベルトフックおよびリフトのフックに正しく確実にかけられているかを確認し、シートとキャリーのロックを解除します。

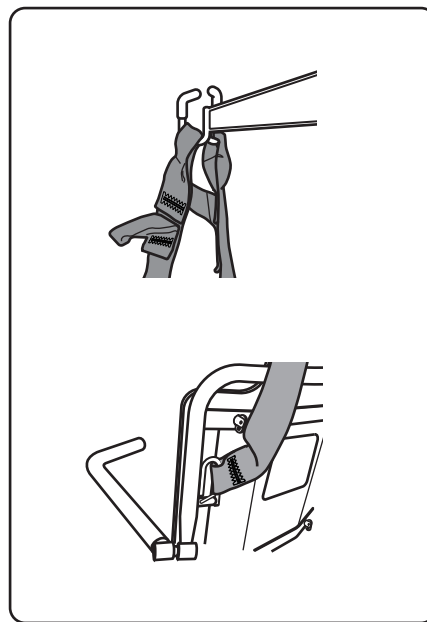
⚠ 危険



吊ベルトはねじれたり交差することなく、フックにかけてください。



大変危険な状態です。
安全な状態になるよう、かけ直してください。



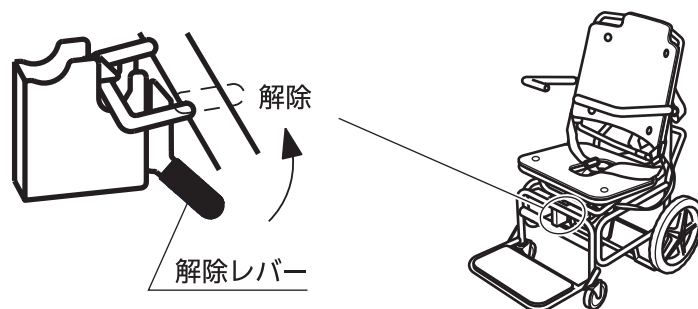
安全な状態です。

⚠ 危険



吊ベルトが外れかかっているかを確認してください。外れかかっている場合には、安全な状態になるよう、かけ直してください。

吊ベルトが確実にかかっている状態で吊上げると、途中で外れて転倒や落下など重大な事故の原因となります。



シート下の解除レバーを引上げると、ロックが解除できます。

使用方法

③リフトでシートを吊上げ、入浴させます。

I：リフトを上昇させます。

⚠ 警告



シートを吊上げるときは、バックサポートにしっかりとめられるような姿勢にしてください。

…アームサポートに寄りかかるように前傾姿勢をとると、バランスをくずし、転倒する恐れがあります。

⚠ 注意



シートを吊上げたとき、キャリーが引っかかって浮き上がらないことを確認しながら上昇させてください。

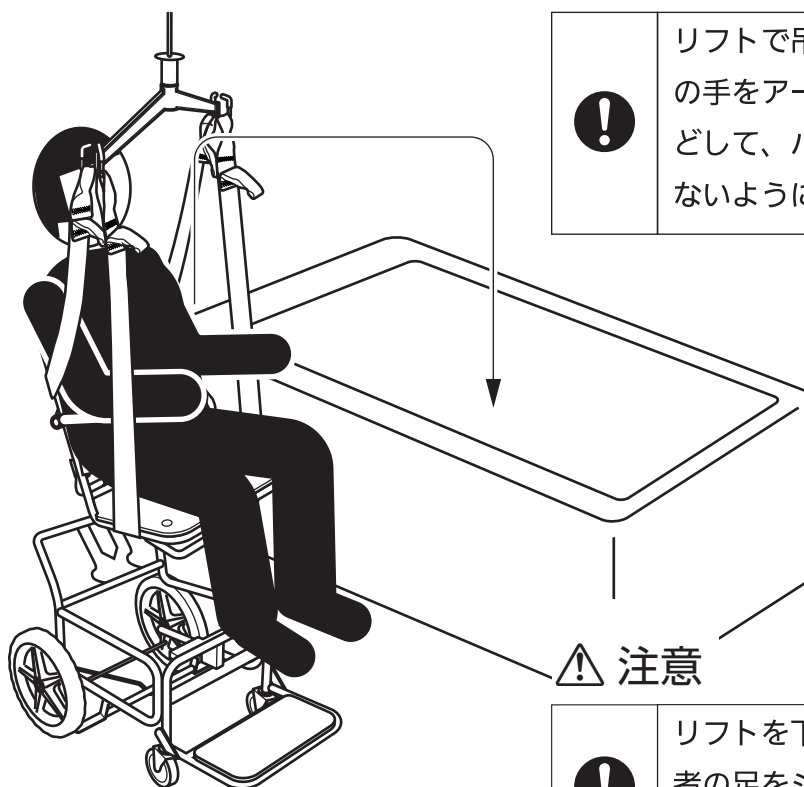
II：バスタブの上まで移動させます。

III：リフトを下降させ、入浴させます。

⚠ 注意



リフトで吊上げるときは、ご利用者の手をアームサポートの上に置かないなどして、バスタブなどで手をはさまないように注意してください。



⚠ 注意



リフトを下降させるときは、ご利用者の足をシートの下側ではさまないように注意してください。

⚠ 警告



吊ベルトが外れやすい場合には、リフトを上昇させて吊ベルトのたるみを少なくし、外れないことを確認してから上昇させてください。

…吊ベルトが外れやすい状態のまま上昇させると、途中で外れて転倒や転落する恐れがあります。

使用方法

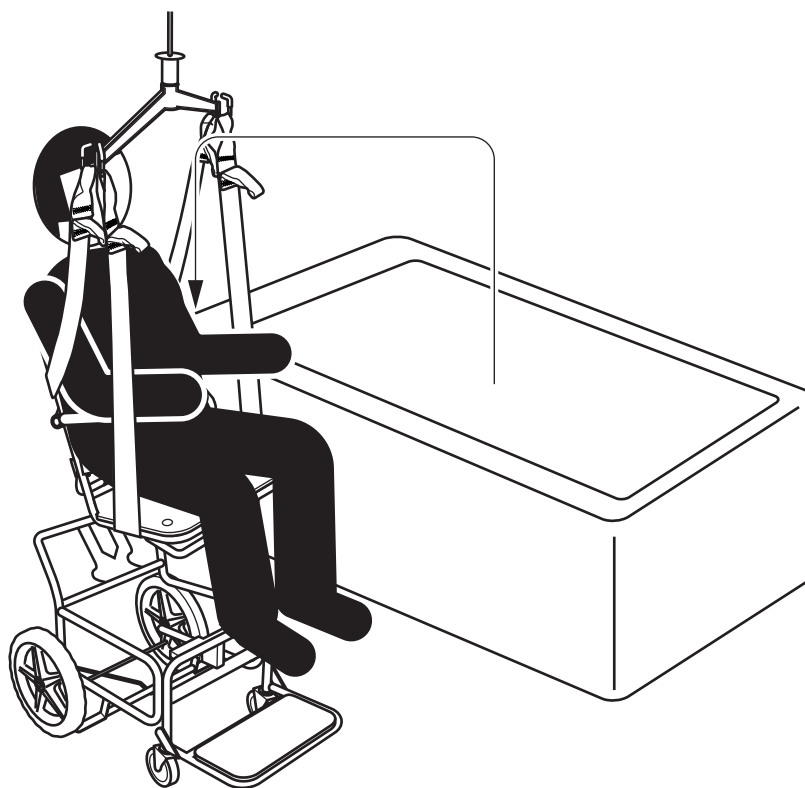
⚠ 警告

!	シートを吊上げるときは、ご利用者の手や上半身がシートからはみ出さないようにしてください。また、ご利用者はシート中央に乗せてシートが傾かないように注意してください。なお、シートが水平になるように座ることのできない方には使用しないでください。
!	安全ベルトは必ず締め、ご利用者の頭がリフトのハンガーより前に出ないようにしてください。 …シートが前方へひっくり返り、転倒や転落する恐れがあります。

⚠ 注意

!	アームサポートは吊ベルトを外した状態、または、たるんだ状態で操作してください。
---	---

④入浴後、再度リフトでシートを吊上げ、シートをキャリーの上まで移動させます。

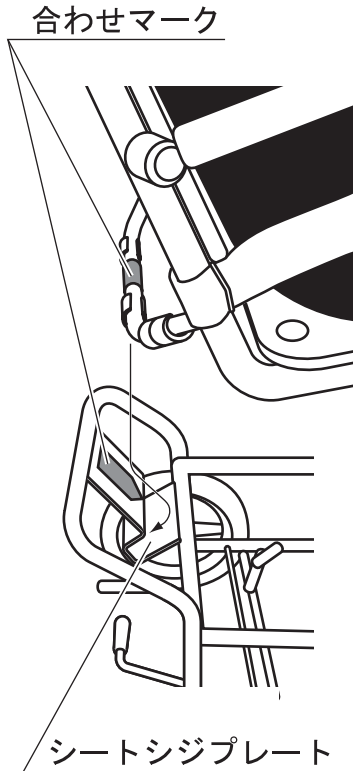


使用方法

⑤リフトを下降させ、シートとキャリーを合体させます。

- ・シートとキャリーの合わせマークの位置を合わせながら、キャリーのシートシジプレートの凹み部分を狙って下降させてください。

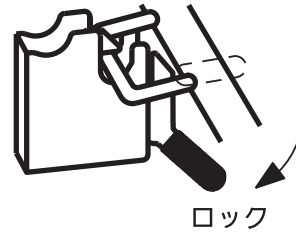
このとき、キャリーのブレーキはかけておきます。



シートとキャリーのロックは、シートをキャリーの所定の位置に乗せるだけで自動的にかかります。

⚠ 警告

シートとキャリーを合体させた後は、必ずロックがかかっていることを確認してください。
…ロックが確実にかかっていないと、転倒やケガの原因になります。



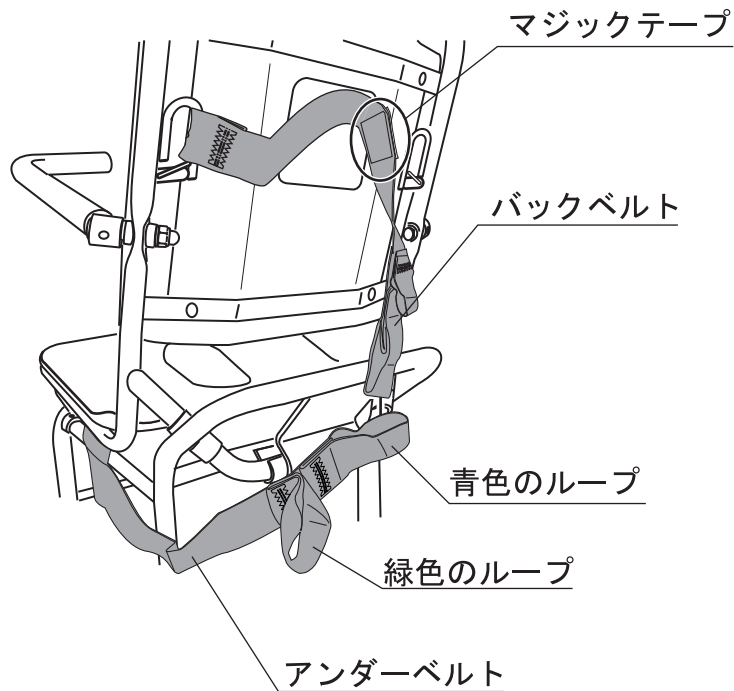
⚠ 警告

シートとキャリーの合体は、手や足をはさみ込まないように十分注意してください。

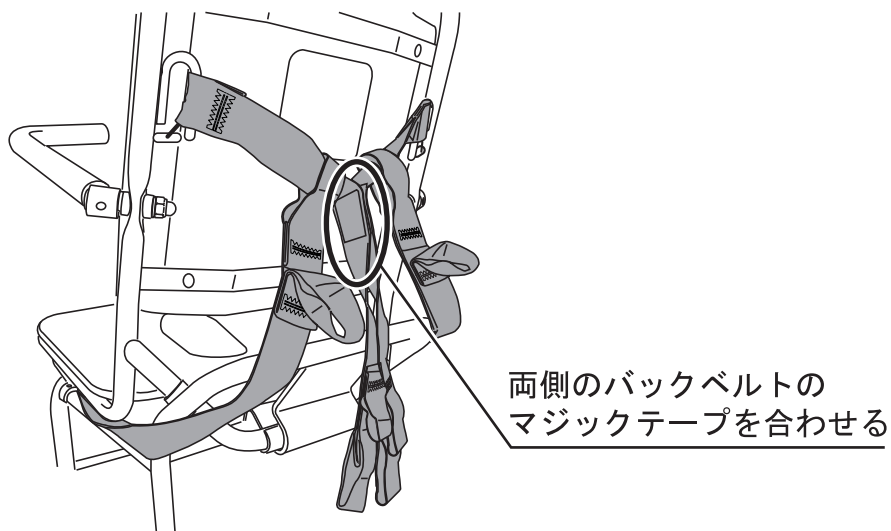


使用方法

- ⑥さらにリフトのハンガーを下降させ、吊ベルトを外します。アンダーベルトの青色のループをバックベルトのマジックテープより奥まで通します。



- ⑦両側のバックベルトのマジックテープを合わせて、アンダーベルトとバックベルトをまとめます。



- ⑧ご利用者の身体をきれいに拭き、湯冷めしないようにしてください。
- ⑨浴室から移動し、ご利用者を本製品から乗替えます。
- ⑩入浴介助後、本製品の水分をきれいに拭きとります。

日常のお手入れ

ご利用者の衛生管理のため、本製品を清潔に保つ必要があります。お手入れは、ご使用の後に
行うことをお勧めいたします。また、お手入れされる時は使用前点検（本書 8 ページ参照）も行って
いただきますと、トラブルを未然に防ぐこともでき、より安全にご使用いただけます。

お手入れ方法



●清掃

水で薄めた中性洗剤にタオルを浸し、固く絞ってきれいに拭いてください。

マット類は中性洗剤で清掃後、タオルで水分を十分に拭き取るか、日陰干ししてください。

ベルト類は中性洗剤で洗濯してください。

注意



	クレンザー、みがき粉などの洗剤は表面を傷つけるため使用しないでください。
	塩素系の洗剤は使用しないでください。必ず中性洗剤を使用してください。 …金属部分はさびます。マット類、ベルト類は変色、劣化します。

●消毒

金属・プラスチック部分は、エタノールによる清拭消毒をお勧めします。

マット類、ベルト類については、次亜塩素酸ナトリウム（濃度 0.02%程度）による清拭消毒を
お勧めします。


注意

	熱湯や高温スチームによる消毒はしないでください。
	ベルト類の消毒にエタノールは使用しないでください。

●保管

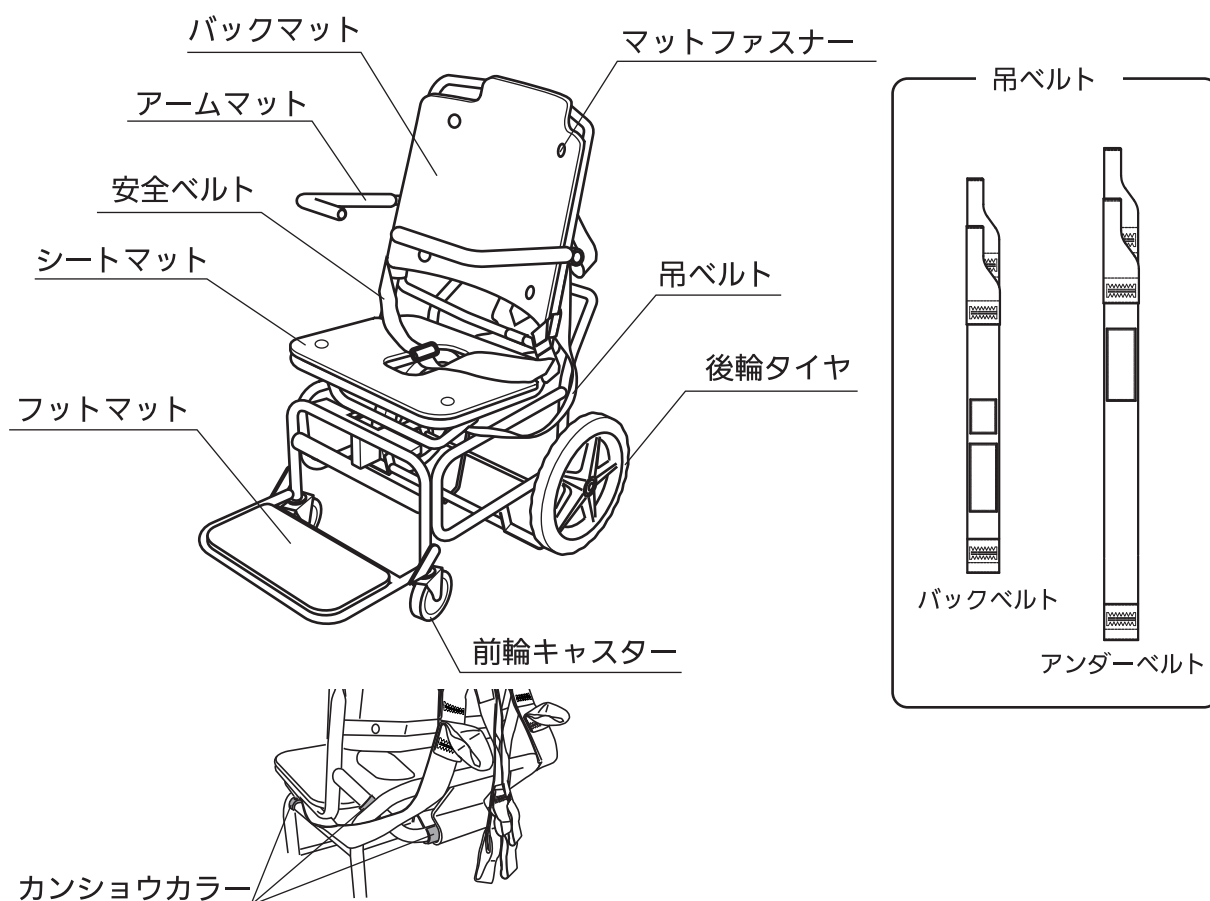
ご使用にならないときは、直射日光を避けて風通しの良い場所に保管してください。

注意

	薬品の揮発成分や腐食性ガスが充満する環境での保管、使用はしないでください。
---	---------------------------------------

日常のお手入れ

消耗品の名称



消耗品の交換時期

消耗品が交換時期になっていないかご確認ください。

交換時期に該当するものは、ご購入先または弊社各営業所までご連絡ください。

消耗品	交換時期	⚠ 注意
吊ベルト	切れ目やほつれが出てきたときは、ただちに使用を中止し、すみやかに交換をしてください。また、ひどく汚れてきたとき。なお、この状態になっていなくても <u>3年</u> を目安に交換してください。	転倒、ケガの原因になります。
前輪キャスター	しっかりと固定されているのにガタつくとき、タイヤ表面にひび割れや劣化、変形が現れたとき。	
後輪タイヤ	しっかりと固定されているのにガタつくとき、タイヤ表面にひび割れや劣化、変形が現れたとき。また、表面の溝がなくなったとき。	

日常のお手入れ

安全ベルト	ひどく汚れてきたとき。切れ目やほつれが出てきたとき。	転落、ケガの原因になります。
バックマット	劣化したとき。ひどく汚れてきたとき。	
アームマット		
シートマット		
フットマット		
マットファスナー		
カンショウカラー	破損、変形したとき。	

トラブルシューティング

次のトラブル・原因以外の場合または次の対処では解決しなかった場合は、ご購入先または弊社各営業所までご連絡ください。トラブル解決までは、絶対に使用しないでください。

トラブル内容	主な原因	
本製品がガタつく。	組付け部の緩み。取付け不良。	使用を中止し、ご購入先または弊社各営業所までご連絡ください。
ブレーキがかからない。	ブレーキの故障。	
前輪キャスターがガタつく。	前輪キャスターの故障、劣化。	
後輪タイヤがガタつく。	後輪タイヤの故障、劣化。	
シートとキャリーがしっかりと合体できない。		
シートを吊上げているとき異音がする。		

ご使用期間とアフターサービスについて

ご使用期間について

本製品は、標準的な使用環境と使用条件下で、取扱説明書にしたがって正しく使用した場合の標準使用期間を8年と定めています。^{※注1}この期間を超えて使用されますと、機能部品はもとより主要構造材も、経年劣化により破損する恐れが出てきます。使用期間が8年を超えた製品については、弊社同等製品への買替えをおすすめいたしますが、引続いての使用をご希望される場合は、必ず弊社各営業所にお問合せのうえ^{※注2 注3}オーバーホールを受けてから使用してください。詳細につきましては弊社各営業所までお問い合わせください。

注1：標準使用期間と保証書に記された無償修理の保証期間とは異なるものです。

注2：オーバーホールは、その後の無償修理の保証を約束するものではありません。

注3：お客様の強いご希望で、使用期間終了後オーバーホールを受けずに本製品を使用される場合は、本製品を使用中に発生した、いかなる不具合ならびに事故に対して、弊社はその責任を負いません。

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みになり、再度ご点検のうえ、なお異常がある場合、ご購入先または記載の弊社各営業所までご連絡ください。

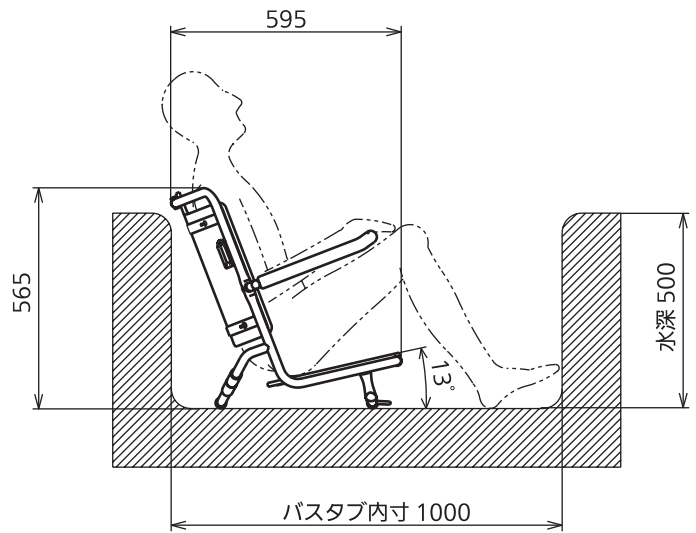
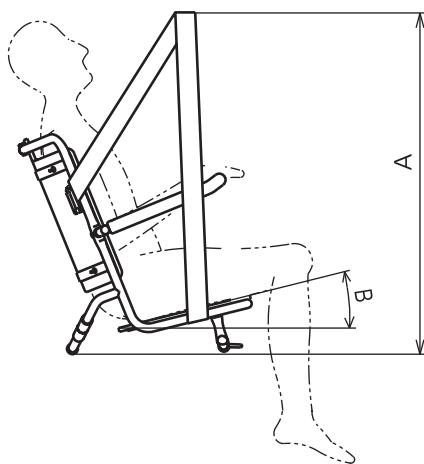
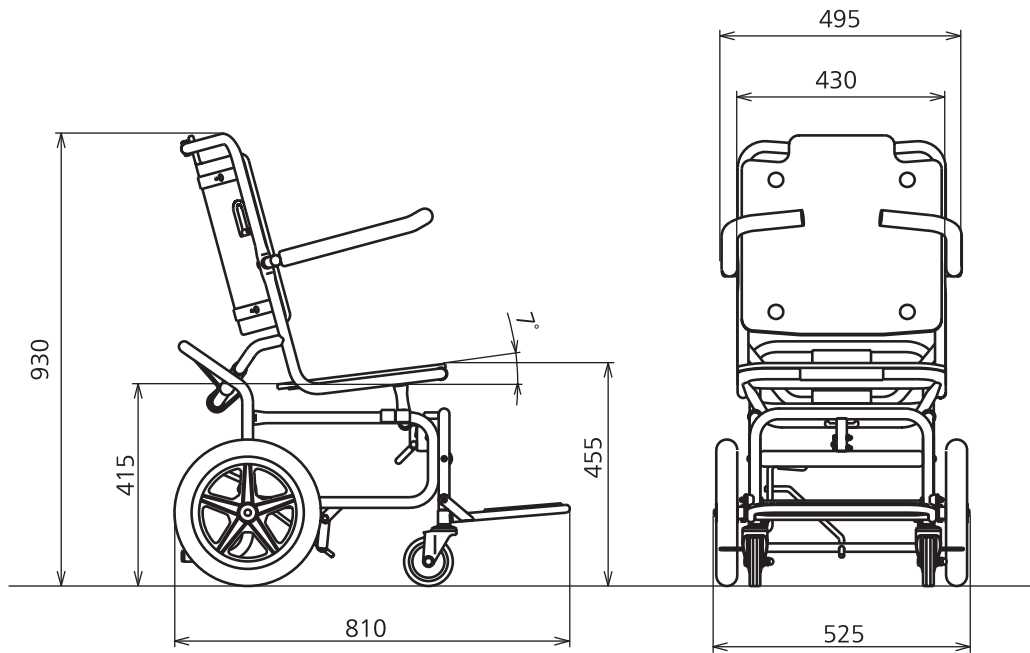
ご連絡いただきたい内容

ご住所・ご氏名・電話番号

商品名・型番・製造番号・ご購入先・お買い上げ日

故障、または異常の内容（できるだけ詳しくお願いいたします。）

仕様



寸法 A	青色と青色のループ°	920
	緑色と緑色のループ°	850
	青色と緑色のループ°	910
寸法 B	青色と青色のループ°	20°
	緑色と緑色のループ°	19°
	青色と緑色のループ°	31.5°

(100kg 負荷時・参考値)

重量	シート	6.7kg
	キャリー	6.3kg
	総重量	13.0kg
耐荷重		100kg
前輪キャスター径		100mm
後輪タイヤ径		300mm

保証書

商品名 ソエルキャリー

型番 CX-SC-101

本書は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。保証期間は、お買上げ後1ヵ年です。

〈無償修理規定〉

- 保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった「正常な使用状態」において故障した場合には、無償修理をいたします。ただし、交換時期となった取扱説明書記載の消耗品・交換部品は除きます。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買上げ後の落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、異常電圧による故障および損傷
 - 取扱説明書内に記載された使用目的以外に使用された場合の故障および損傷
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間終了後の修理についてご不明な場合は、販売店にお問合せください。

※ 保証期間終了後の修理については、取扱説明書内“ご使用期間とアフターサービスについて”をご覧ください。

販売元：**JCLS** 日本ケアリフト
サービス株式会社
Embrace with Future

本社：〒664-0871 兵庫県伊丹市堀池5丁目1-8
TEL. 0120(188)027 FAX. 072(777)8857
URL <http://www.jcls.jp>

※以下の項目は必ずご記入ください。

お客様	販売店
ご住所 〒 -	
お電話 - -	
お名前 様	
お買上げ年月日 年 月 日	



日本ケアリフト
サービス株式会社
Embrace with Future

本社 〒664-0871 兵庫県伊丹市堀池 5 丁目 1-8
TEL0120(188)027 FAX072(777)8857

URL <https://jcls.jp>